

ながさき 県民児協 だより

110号
令和8年 春号

目次 Contents

- 1 県民児協新体制紹介、委員会報告 ————— P 2
- 2 大会報告
全国民生委員児童委員大会 北海道大会 ————— P 3
- 3 研修会報告
〈全国民生委員児童委員リーダー研修会、会長、リーダー研修会、新任委員研修会、中堅委員研修会〉 — P 3
- 4 令和6年度民生委員・児童委員活動件数 ————— P 4
- 5 キラリと光る★わがまち民生委員・児童委員 ————— P 5
- 6 結びあう絆・民児協 176 ～躍動民児協最前線～ ————— P 6～7
長崎市銭座地区／雲仙市瑞穂町
- 7 新通信員紹介、主任児童委員連絡会委員紹介 ————— P 8
- 8 福祉票集計結果 ————— P 8
- 9 一斉改選結果報告 ————— P 8
- 10 令和7年秋の勲章・褒章受章者 ————— P 8
- 11 編集後記 ————— P 8



10月 フリースペースなすな ハロウィンパーティー他、
2月 佐々小学校 しろうおうオーキング交通見守り活動

12月 社会福祉協議会 年末もちつき
(佐々町民児協)



赤い羽根共同募金の助成を受けて発行しています

県民児協 新体制紹介

令和7年12月1日、民生委員・児童委員の一斉改選が行われました。長崎県では3,352人が厚生労働大臣の委嘱を受け、それぞれの地域で活動をスタートしています。(長崎県定数3,609人、欠員257人)これに伴い、県民児協役員も一新、改選後初となる県民児協第3回委員会を1月16日に開催し、正副会長及び各専門部会員の選任を行いました。

県民児協は、関係機関・団体と連携しながら、求められる役割を果たすために、県内各単位民児協活動の充実、民生委員・児童委員活動の強化・推進のための支援に努めてまいります。



会長
西海市
坂本 純敏
(生活自立支援部会)

われわれ民生委員・児童委員の職務は担当地区の把握に始まります。担当地区の課題に気づき、見守り、そして関係機関につなげる事が民生委員・児童委員としての第一歩だと信じます。複雑化する地域の諸問題に臆することなく、日頃の活動を継続して「地域共生社会」の実現を目指して共に歩んでいきましょう。



副会長
吉崎市
福田 豊治
(生活自立支援部会)



副会長
諫早市
小川 政吉
(ネットワーク研究部会)



副会長
長崎市
大岩 道子
(ネットワーク研究部会)



松浦市
吉澤 謙三
(ネットワーク研究部会)



平戸市
山本 善則
(生活自立支援部会)



大村市
佐藤 敏郎
(ネットワーク研究部会)



島原市
宮崎 和夫
(ネットワーク研究部会)



佐世保市
永島 厚子
(生活自立支援部会)



西彼杵郡
渡部 公介
(生活自立支援部会)



南島原市
松岡 久光
(児童福祉部会)



雲仙市
益田 善之
(生活自立支援部会)



五島市
村中 清志
(ネットワーク研究部会)



対馬市
八坂 一義
(児童福祉部会)



新上五島町
近藤 春美
(ネットワーク研究部会)



北松浦郡
藤元 栄
(児童福祉部会)



東彼杵郡
田中 博子
(生活自立支援部会)

県民児協 第4回委員会報告

3月17日(火)長崎市において長崎県民生委員児童委員協議会第4回委員会を開催し、令和8年度の事業等について協議・決定いたしました。令和8年度の事業計画及び予算につきましては、別紙をご覧ください。

長崎県民児協では、令和8年度も各市町民児協を通じて、様々な情報や研修会等をご案内いたします。

**第94回
全国民生委員児童委員大会**
9月4日～5日（北海道）

第94回全国民生委員児童委員大会が、北海道札幌市で開催され、長崎県から43名が参加しました。

オープニングで「アイヌ古式舞踊」と、「YOSAKOIソーラン舞踊」が披露され、北海道の熱烈な歓迎を感じた委員も多くおられました。一日目は、映画『こんな夜更けにバナナかよ』の著者、渡辺一史氏による特別講義が行われ、障害者とボランティアの交流を通して、民生委員・児童委員の関わり方やつながり方を考える機会となりました。二日目は活動交流集会和シンポジウムがあり、全国の民生委員・児童委員とテーマに沿って交流を行いました。



全国民生委員児童委員大会

大会の報告として参加者から多く聞かれたのが、「つながり」と「つながり」という言葉です。『どこに「つながり」どう「つながり」のか』を考えた委員も多く、有意義な大会となりました。

研修会報告

**全国民生委員・児童委員
リーダー研修会**

10月30日（東京都）

令和7年10月30日（木）

31日（金）、全国民生委員児童委員連合会主催の「全国民生委員・児童委員リーダー研修会」が開催され、長崎県から2名が対面で開催されました。五島市から参加した木口重憲氏は、民生協活動の充実とリーダーとしての役割について多くのヒントを得た、全戸訪問による周知活動や、町長等と連携した委員確保の取組、前任委員による新任委員へのサポート事例などが今後の地域活動に大いに参考になったと感想が寄せられました。また、長与町から参加した林田薫氏は、交流会やグループワークを通じて全国の仲間と意見交換できたことが有意義だった、対面研修ならではの情報量の

多さや、生きた実践事例から多くの知恵と工夫を学び、今後の活動に活かしていきたいと感想が寄せられました。



グループワークの様子

**会長研修会 2月13日（諫早市）
リーダー研修会 2月27日（大村市）**

中核市を除く市町民児協を対象に、県委託研修として「会長研修会」と「リーダー研修会」を開催しました。

【会長研修会】

諫早市において、九州大谷短期大学幼児教育学科教授中村秀一氏をお招きし、「単位民児協会長に求められるものと協議会の運営について」をテーマに開催しました。参加者からは、「他の市町の活動を知ることができ、自分達の定例会にも活用したい」という感想がありました。



グループワークの様子

【リーダー研修会】

大村市において、KT福祉研究所代表の松藤和生氏を講師にお招きし、「新任民生委員・児童委員の育成・指導とリーダーの役割」をテーマに開催しました。

今回は、ICT（情報通信技術）活用による民生委員活動の先駆的取り組みとして、先進県の事例を交えてご講義いただきました。参加者からは、相談者の対応は、相手の立場になつて対応していきたいという感想がありました。

新任委員研修会 2月19日

令和7年度長崎県民児協新任委員研修会は、初のオンライン方式で開催し、県内19か所のサテライト会場から約460名の新任委員が参加しました。講師の合同会社泉恵造研修企画工房

中堅委員研修会

3月2日（長崎市）
3月3日（佐世保市）

泉恵造氏が「背中をそっと押せる役割を担おう！」をテーマに、活動の基本を分かりやすく説明いただきました。参加者からは「不安の中でも仲間と一緒に学べて心強い」「一歩踏み出す勇気をもたらえた」との声が寄せられ、活動への意欲が高まる研修となりました。

令和7年度長崎県民児協中堅委員研修会では、桃山学院大学の南友二郎准教授を講師に迎え、「将来人口推計から見る長崎県の姿とこれからの民生委員・児童委員活動」をテーマに開催されました。午前は講義、午後はグループ討議を行い、実践に生かせる気づきを深めました。



研修の様子

令和6年度 民生委員・児童委員活動件数集計

相談・支援件数を分野別で見ると、昨年に引き続き「高齢者に関すること」が最も多くの割合を占めていますが、相談の内容では、「仕事」に関する内容と「こどもの教育・学校生活」に関する件数が前年度より大幅に増加しております。その他の活動件数では「要保護児童の発見の通告・仲介」の件数が前年度より大幅に減少しております。また、各行政機関において見直し検討が進んでいる「証明事務」の件数については、1,000件ほど減少しております。

この活動件数は、国（厚生労働省）が全国分を集計し、その結果を福祉行政報告例として公表し、民生委員・児童委員に関係の深い各種福祉施策の企画・立案の基礎資料として活用されます。

		令和6年度		令和5年度		対前年比		
		民生委員・児童委員全体	委員1人当たり	民生委員・児童委員全体	委員1人当たり			
相談・支援件数	内容別	在宅福祉	4,332件	1.2件	4,583件	1.3件	94.5%	
		介護保険	2,199	0.6	2,370	0.7	92.8	
		健康・保健医療	12,955	3.6	12,811	3.5	101.1	
		子育て・母子保健	2,377	0.7	4,178	1.2	56.9	
		子どもの地域生活	14,141	3.9	13,706	3.8	103.2	
		子どもの教育・学校生活	7,672	2.1	6,800	1.9	112.8	
		生活費	2,045	0.6	2,088	0.6	97.9	
		年金・保険	394	0.1	368	0.1	107.1	
		仕事	635	0.2	522	0.1	121.6	
		家族関係	2,187	0.6	2,123	0.6	103.0	
		住居	1,350	0.4	1,402	0.4	96.3	
		生活環境	5,158	1.4	5,196	1.4	99.3	
		日常的な支援	32,894	9.1	32,728	9.1	100.5	
		その他	33,461	9.3	34,213	9.5	97.8	
		民生委員・児童委員全体	121,800	33.7	123,088	34.1	99.0	
		うち主任児童委員	7,568	21.4	7,788	22.1	97.2	
		分野別	高齢者に関すること	68,604件	19.0件	69,403件	19.2件	98.8%
			障害者に関すること	3,912	1.1	4,235	1.2	92.4
			子どもに関すること	31,385	8.7	31,354	8.7	100.1
			その他に関すること	17,899	5.0	18,096	5.0	98.9
		民生委員・児童委員全体	121,800	33.7	123,088	34.1	99.0	
		うち主任児童委員	7,568	21.4	7,788	22.1	97.2	
(相談・支援以外)	その他の活動件数	調査・実態把握	28,267件	7.8件	30,941件	8.6件	91.4%	
		行事・事業・会議への参加協力	74,614	20.7	71,723	19.9	104.0	
		地域福祉活動・自主活動	169,729	47.0	162,599	45.0	104.4	
		民児協運営・研修	104,940	29.1	102,683	28.4	102.2	
		証明事務	6,529	1.8	7,557	2.1	86.4	
		要保護児童の発見の通告・仲介	581	0.2	714	0.2	81.4	
			民生委員・児童委員全体	384,660	106.5	376,217	104.2	102.2
			うち主任児童委員	39,041	110.6	37,412	106.0	104.4
訪問回数	訪問回数	訪問・連絡活動	359,408回	99.5回	375,010回	103.9回	95.8%	
		その他	186,197	51.6	188,313	52.1	98.9	
			民生委員・児童委員全体	545,605	151.1	563,323	156.0	96.9
			うち主任児童委員	8,867	25.1	7,787	22.1	113.9
連絡調整回数	連絡調整回数	委員相互	199,445回	55.2回	190,015回	52.6回	105.0%	
		その他の関係機関	129,887	36.0	124,996	34.6	103.9	
			民生委員・児童委員全体	329,332	91.2	315,011	87.2	104.5
			うち主任児童委員	51,891	147.0	47,048	133.3	110.3
活動日数	活動日数	民生委員・児童委員全体	495,532日	137.2日	491,769日	136.2日	100.8%	
		うち主任児童委員	45,640	129.3	42,196	119.5	108.2	

※一人当たりの件数・回数は、民生委員・児童委員全体は3,611名、主任児童委員は353名で計算しています。

＜「令和6年度 福祉行政報告例（民生委員・社会福祉事業）」（2024）を基に作成＞

キラリと光る

キラリ★
vol.10

わがまち民生委員・児童委員

県内で先駆的な活動や工夫をしている活動、おもしろい取り組みや珍しい取り組みなど、わがまちで「キラリ★」と光る民生委員・児童委員の情報を紹介します！



長崎市上長崎地区民児協
民生委員・児童委員

たかひらとしゆき
高比良 利幸さん

- 出身 長崎市
- 民生委員在任年数 6年
- 趣味 テニス、囲碁



「元気で明るい町づくりを目指して」

自治会長として、民生委員の交代要員を前任者と一緒に探しましたが後継者を見つけることができず引き受けました。夫婦川町は長崎甚左衛門一族の砦「城の古趾」のふもとに位置し、昔から住宅が多い歴史ある静かな場所にあり二人の民生委員で活動しています。当町は斜面地で車が入りにくい地区もあり、高齢者の方には日常生活に苦労が多い所でもあります。このような中、高齢者の孤立防止と児童の見守りを継続していく為に、自治会や老人会と一緒に「餅つき大会」、年末の「火の用心パトロール」、公民館での「おしゃべりサロン」等の活動をしています。これからも元気で明るい町づくりを目指して活動のお手伝いを続けていきたいと思っています。

大村市中地区第2民児協
副会長

ながえみほ
永江 美保さん

- 出身 大村市
- 民生委員在任年数 9年
- 趣味 軟式テニス 40年



「私の朝の見守り」

私が民生委員になりまず始めたのは朝の登校見守り活動です。前任者が町内会の有志で始められ我が子も見守っていただきました。その恩返しとして通学路にある大きな交差点に立つようになり10年目になります。子ども一人一人に「おはようございます。」と目線を合わせて声掛けし、子どもの様子を見ながら不安そうなお子には学校まで付き添うこともあります。学校・町内会・健全協とも連携をとる事で気になった子の学校での様子をお尋ねし、その後の対応にも協力したりしています。通学路の危険箇所等の報告と改善依頼を出し、子ども達が安心して登校できるように活動しています。

朝眠い日もありますが、地域の方々の協力と子ども達の笑顔に癒されて楽しんで見守りしています。

五島市富江町民児協
民生委員・児童委員

なかむらみえこ
中村 三枝子さん

- 出身 五島市
- 民生委員在任年数 3年
- 趣味 スポーツ観戦



「出会いに感謝」

Uターンをきっかけに民生委員のお話をいただきましたが、仕事との両立が難しく思いお断りをしていました。出来る事を出来る範囲で無理せずと言う声かけがあり、両親も地元の皆様の支援に助けられていた事だと思い微力ながらお役にたてればと引き受けました。仕事をしながらではやはり思うような活動は出来ませんが、老人会、心身障害者、地域ミニデー、児童とのふれあいなど、ボランティアとして地域福祉活動・行事・会議等へは出来る限り参加しています。おかげ様で地域の皆様と幅広く関わる事ができています。時には両親の話をしてくださる方と心豊かな時間を過ごすことができ、いろんな出会いに感謝しています。

長崎市新興善地区民児協
副会長

ちぢわもとし
千々岩 源士さん

- 出身 長崎市
- 民生委員在任年数 6年



「一歩ふみだすスマホ塾」

一年ほど前に隣町の民生委員・児童委員から「高齢者を対象とした『スマホ教室』と一緒にやりませんか」と誘われ、自主的な活動ということもあり、軽い気持ちで仲間に加わることにしました。それからというもの、主催者の熱意に引っ張られ、市役所や社会福祉協議会、シルバー人材センターの応援をいただきながら活動を続けています。また、今年から名称を『一歩ふみだすスマホ塾』へと改めました。最初は対象地域を絞っていましたが、地域包括支援センターを通じてエリア外からの参加希望者も出てきたため、これを機にDX（デジタルトランスフォーメーション）に関心があるシニア世代の居場所として幅広く対応できればと思っています。

【長崎市銭座地区民児協】

人口：4,127人 世帯数：2,680世帯
 高齢化率30.6%（令和6年12月末調べ）
 地区担当委員 17名 内 主任児童委員 2名

銭座町は江戸時代に銅貨や貿易用銅の鑄造所があったことに由来する地名です。

現在は商業施設も多く、スタジアムシティ開業など伝統と新しい賑わいが共存する地区です。

◎ 定例会

毎月1回銭座地区コミュニティセンターで開催し、翌月の地区での行事確認や研修報告などを主に行っており、地域包括支援センターの方にもご参加いただき、情報提供をいただいております。

(1) ペタンク競技会

(年6回開催)

平成14年から「子どもの居場所づくり」をテーマに開催



(2) 朝のあいさつ運動

地区の3か所で立哨しています



(3) 非行防止パレード

育成協ネットワーク部員として参加



(4) 意見交換会

銭座小の先生方と毎年4月に開催



(5) 放課後子ども教室

(年12回開催)

◇なつまつり



(6) 高齢者サロン

(毎週月曜開催)

◇七夕飾り作成



(7) お遊び教室(毎月第2木曜)

◇クリスマス会



◎ 今後の取り組みと課題

銭座地区はまだまだ沢山の地区行事があり、町全体が1年中賑やかです。

商業施設にも囲まれ活気あふれていますが、斜面地に住宅が多くあるためゴミ出しや買い物、通院にも不便さを感じる高齢者の方が多数おられます。

民生委員のなり手不足・高齢化など民児協内の問題もありますが、今後とも行政、社協と連携し住みよい町づくりのため活動していきたいと思っています。

(長崎市銭座地区民児協)

会長 武内 典子

【雲仙市瑞穂町民児協】

人口：4,302人 世帯数：1,935世帯
 高齢化率：40.68%（令和8年1月1日現在）
 地区担当委員 14名 主任児童委員 2名

瑞穂町は、知的障害者等の福祉の実践で全国的に有名な社会福祉法人南高愛隣会の事業所が数多く点在しています。当該法人主催の「運営推進会議」には、地区民生委員児童委員が法人の事業計画や説明を受け、地域住民を代表し意見交換や提案等を行っています。また、行事などへの参加も積極的に行い交流を深めています。

◆ 定例会

毎月中旬の全員が揃う日を諮り、午後1時30分から地区の公民館で開催しています。市役所、市社協に毎回出席していただき、近況報告をいただいています。

また、地域包括支援センターや社会福祉法人等をゲストスピーカーにお招きし、委員が日頃深く知りたいという事への情報提供や意見交換を行っています。



毎月の定例会

◆ 主な取り組み(活動内容)

(1) 福祉パトロール事業

夏と冬の年に2回、高齢者の訪問を実施しています。

(2) 町内小中学校と懇談会

年に1回小中学校の校長先生たちと情報交換の場を設けています。

(3) 研修活動への参加

R7年度は地域防災向上に係る意見交換会や高齢者等見守り声かけ訓練に参加しました。



高齢者等見守り声かけ訓練 1



高齢者等見守り声かけ訓練 2

(4) 登校時の児童見守り活動

全国交通安全運動、県交通安全運動の期間中、それぞれの地域で通学路（交差点等）に立ち交通安全の声かけとあいさつ運動を行っています。



あいさつ見守り運動



◆ 今後の取り組みと課題

他民児協との意見交換会の実施

ご承知のとおり、民児協の活動の中には各種研修会に参加し、グループワーク等で他民児協の取り組みなどを聞く機会があります。その中で、私たち民児協の活動に採り入れれば良いと思うことがあります。この様なことから、小規模で良いので他民児協と意見交換会を行うことで、一方が学ぶというより相互にとつてプラスになると考えます。日程調整を行っていく範囲でまず第一歩を踏み出せればと思います。

(雲仙市瑞穂町民児協)

会長 益田 善之



活用しよう！福祉票

～個別援助活動の展開のために～

令和7年10月1日現在の整備状況
()内は、前年度同時期の整備状況

福祉票枚数		24,892枚 (25,611)	割合
対象区分	高齢者	18,403 (19,360)	62.6% 63.9%
	障がい者	3,931 (3,924)	13.4% 13.0%
	児童	550 (438)	1.9% 1.4%
	母子・父子	870 (923)	3.0% 3.0%
	生活保護	4,924 (4,961)	16.7% 16.4%
	その他	708 (698)	2.4% 2.3%
計		29,386 (30,304)	100.0% 100.0%

※福祉票は、1枚で複数の区分に対応しているため、枚数と計は一致しません。

(令和7年12月1日現在)

市町名	民生委員・児童委員定数	(うち主任児童委員)
長崎市	1,012	91
佐世保市	630	68
島原市	110	14
諫早市	322	32
大村市	191	12
平戸市	121	20
松浦市	94	12
対馬市	137	13
壱岐市	95	8
五島市	165	20
西海市	109	10
雲仙市	136	14
南島原市	147	16
長与町	63	3
時津町	49	3
東彼杵町	23	2
川棚町	37	2
波佐見町	31	2
小値賀町	15	2
佐々町	33	2
新上五島町	89	5
計	3,609	351

民生委員・児童委員 一斉改選結果

令和7年12月1日、民生委員・児童委員の一斉改選が行われました。長崎県の定数は3,609名、委員数は3,352名(厚生労働

大臣委嘱)で定数に対する充足率は92.9%です。民生委員・児童委員は、地域住民の立場にたつて地域の福祉を担うボランティアで任期は3年です(再任可)。地域を見守り、住民の身近な相談相手、専門機関へのつなぎ役として、地域福祉推進のため活動してまいります。

主任児童委員 連絡会委員紹介

県民児協では、県内の主任児童委員の連絡調整と活動の推進強化のため、「主任児童委員連絡会」を設置しています。

所属	名前
会長・北松浦郡	森田久美子
副会長・五島市	木口重憲
長崎市	泉勇希
佐世保市	鶴田修
島原市	大場順子
諫早市	若杉能將
大村市	久保淳子
平戸市	下川伸之
松浦市	岡村正義
対馬市	江藤幸治
壱岐市	西雪晴
西海市	本多幸
雲仙市	荒木誠
南島原市	菅秀康
西彼杵郡	開明恵
東彼杵郡	平田ちづる
新上五島町	柴田芳恵

委員は各市郡の主任児童委員の代表による17名で構成され、1月30日に開催した令和7年度第2回主任児童委員連絡会で、会長に北松浦郡の森田久美子氏、副会長に五島市の木口重憲氏が選任されました。一斉改選後の新しい主任児童委員連絡会委員をご紹介します。

私たちが通信員です

所属	名前
長崎市	杉本安彦
佐世保市	辻玲子
島原市	入江幸子
諫早市	市丸憲二
大村市	立川和吉
平戸市	久家幸代
松浦市	山縣文子
対馬市	田中いつ子
壱岐市	野口慶子
五島市	木口重憲
西海市	坂本純敏
雲仙市	前田康弘
南島原市	小倉清美
長与町	渡部公介
時津町	茂田清音
東彼杵町	富永裕子
川棚町	藤尾芳恵
波佐見町	中川朋子
小値賀町	川越美和子
佐々町	森田久美子
新上五島町	大久保睦

民生委員・児童委員の生の声を「ながさき県民児協だより」に反映させるため、今回の一斉改選に伴い、通信員の設置を17市郡(17名)から全市町(21名)に変更し増員いたしました。各地区の「あんな活動」「こんな情報」など、お住まいの市町の通信員を通じてお届けください。お待ちしております！

皆さんの声をお寄せください



編集後記

三年ごとの民生委員・児童委員の全国一斉改選が、十二月にありました。なり手不足が言われている中、長崎県の充足率は九十二・五%であったと聞いていますが、日頃より『なり手確保』の人材さがしをする必要があると思っている次第です。人と人との繋がりが薄れている中ですが、思いやりの心と共助の精神で、民生委員・児童委員の活動を実践していきたいと思っております。

(諫早市通信員・編集委員 市丸 憲二)

令和7年秋の 勲章・褒章受章者

- (現任民生委員・児童委員)
 - 《社会福祉功績》
 - 《藍綬褒章》
 - 瀬崎弘幸様(長崎市)
- 令和7年一斉改選で退任
 - 《社会福祉功勞》
 - 《瑞宝単光章》
 - 實藤政子様(長崎市)
- 令和7年一斉改選で退任
 - 《社会福祉功勞以外の功勞》
 - 《瑞宝双光章》
 - 中里秀司様(川棚町)
- 令和7年一斉改選で退任
 - 《瑞宝単光章》
 - 本多満様(長崎市)
 - 山口公明様(長崎市)

受章された皆様
おめでとうございます。